

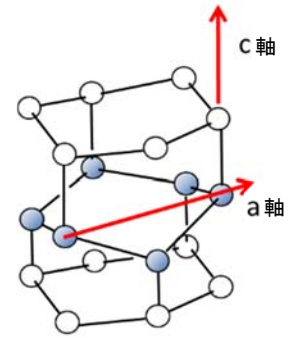
「水の不思議」

プロフェッショナル講座（3）

日時：2018年3月18日（日）12:30～

場所：目黒カベナント教会 1階

講師：大河誠司（教会員，東京工業大学）



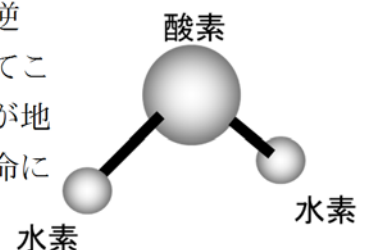
今回の学びでは、当たり前のように存在している「水」が不思議な物質であることを再認識し、大きなスケールから小さなスケールに至るまで、自然界で起きている神のみわざについて、一緒に考えてみたいと思います。

（1）科学と宗教の歴史、水の惑星「地球」の不思議

自然科学の目的は、神を否定するためではなく、かえって神の創造の技をより正確に捉えるためにありました。そして、いろいろなことが分かってきました。地球の大きさや重さ、太陽からの距離などは、生命にとって信じられないほど丁度良いバランスの上にあります。そして更に、地球は、太陽光からの大切なエネルギーを受けると同時に、大気と磁場は太陽から来る有害な放射線から地球を守っていること、水の大循環（蒸発と降水）は太陽からのふく射による過度の温度変化から地球を守ると同時に、大気を浄化したり、海水を淡水化したり、生き物に必要な様々な物質（ミネラル）を地中から吸い上げ、与えることで生命を守っていることなど、不思議なことだらけです。どうして地球だけが・・・！

（2）水のお不思議

水には他には見られない様々な特異な性質があります。小さな分子であるにもかかわらず、高い融点と沸点、大きな比熱と潜熱、密度の逆転、凝固に伴う体積膨張、溶かす力、大きな表面張力など。どうしてこのような特異な性質を水だけが持つのか、そのメカニズムとそれらが地球上のお不思議とどのように関係しているのか、地球とそこに住む生命に与える恩恵について考えてみましょう。



（3）まとめ

地球表面の約7割を覆っている「水」という不思議な物質が、我々にはプレゼントとして与えられています。水の大循環により地球とその中に住む生命が守られ、人間の体内でも多量の水の循環により生命が維持されています。このバランスを人間の手で壊さないよう努力し、水と自然を守り、大切に利用していくことは、私たち人間の使命です。あらためて神様に感謝！